

ハワイ島との姉妹都市提携5周年

今年、アメリカ合衆国・ハワイ州ハワイ郡と姉妹都市提携五周年の記念の年になります。柳実郎市長と小松茂市議会議長が五周年を記念して、七月二十日から二十三日までハワイ島を訪れました。また、二十一日から二十七日まで洲本市国際交流協会の皆さんと市内の中高中生十二人も同じくハワイ島を訪れ、交流を深めました。



ハワイ郡庁を訪れ交流を深めた柳市長とキム郡長

市内の学生が

ホームステイへ

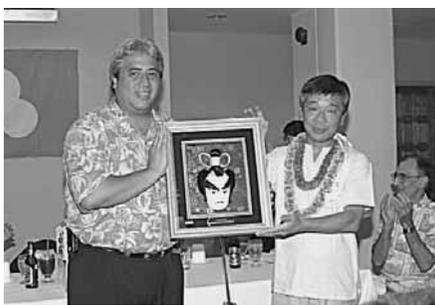
ハワイ郡はハワイ州南東端の島、ハワイ島全体からなり、ハワイ諸島最大の島で、「ビッグ・アイランド」と呼ばれています。また火山島で、マウナ・ロア、キ

ラウエアの火山は、今も活動しています。

洲本市とハワイ島との交流は、洲本市国際交流協会が平成十年にハワイ島を訪れ、翌年から高校生がヒロでホームステイを行ったのが始まりです。その後も国際交流協会では、毎年親善に訪れています。

また、ハワイ島からは平成十二年に淡路島で開催された「淡路花博ジャパンフローラ2000」にヒロの中学生がフラ・ウクレレバンドとして出演、洲本市にも表敬訪問に訪れました。

これを契機に、前中川啓一市長と前ステファン・K・ヤマシロ郡長が、平成十二年十一月二十一日ハワイ郡ヒロで協定書に調印し、姉妹都市提携がされました。協定では、五年に一回以



小松議長からヒガ議長へ記念品が手渡されました。



ヴォルケイノ・ツアー



ナニマウ・ガーデンでのさよならパーティー

郡長を訪問し

さらに交流を

上の友好訪問団の交流、両市郡の要覧・統計資料、広報などの交換、学生の交流、観光パンフレットや経済情報の交換、教育文化、技術、商工業、医療、農業行政など専門分野での交流をすることが約束されました。

した。

そのほか柳市長・小松議長は、スバル研究センターやツナミ博物館、火山国立公園などを視察、市内の中高校生もヒロでホームステイをしながらし、カヌーパドリングやヴォルケイノ・ツアー（火山国立公園周遊）などを行いました。

市では、合併後もハワイ島との姉妹都市関係を引き継ぎ、交流を続けていきます。

ビッグ・アイランド（ハワイ島）

面積 10,432.5平方キロメートル（2000年現在）

気候 島の中央部にそびえる山地が海からの風をさえぎるため、東部では湿度の高い熱帯性の気候、西部は雨の少ない乾燥した気候と対照的。また、北部には高原のように涼しい地域もあり、多様な気候帯を持つ島

最高峰 マウナ・ケア（4,205メートル）

人口 158,423人（2003年現在）

郡庁所在地 ヒロ

島の花 オヒア・レフア

島の色 赤



カウアイ島



ビッグ・アイランド（ハワイ島）